

令和5年度学校評価
人材開発課総括

	点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括
		優→3 可→2 不可→1	
初任者研修業務	①新任教員の木更津総合高校での教育活動が円滑に進むよう、多くの先生方のご経験、お力をお借りしながら、講話・ディスカッション・研修を企画・実施してゆく。	2	学校長・副校長・教頭・各分掌部長の先生方からのガイダンス・講話を通して、木更津総合高校の理念、システム、業務の実際について新任教員に指導した。また、人材開発課教員により定期テストや入試・文化祭などそれぞれの学校行事参加のための研修の実施したり、外部講師を招いた研修を行うことで、初任者や若手教員へのサポートを行った。年度途中より、年間研修計画に基づいた研修をおこなっていたが、学校業務や部活動などとの兼ね合いから計画通りの研修が行えない時もあり、再度研修計画の見直しが必須である。
	②新任教員が教員としてのキャリア形成を本校で継続的に進めてゆけるよう、折に触れて相談相手・支援者の役割を果たす。	2	初任者担当教員とともに各職員室での個別対応により初任者に対する相談・支援を行っている。学校行事などでは私学の性格上、例年と同じというような説明をされることも多いので、初任者の立場に立って必要なことを補足説明する機会を設けた。また、普段から声がけをすることで、相談相手として気軽に話せるような環境作りを心がけた。
	③ 新任教員以外の先生方にも多くの学びの機会・情報を提供してゆく。	2	「ファインドアクティブラーナー」を利用した講座動画等の視聴を全教員によびかけた。結果として特に初任者や経験の浅い教員の利用が多く見られるようになり、若手の参考動画や課題動画としては一定の効果を得ることができたが、経験の長いベテラン教員の利用数は特に変化が見られなかった。今後は若手を中心に長期休みを利用したより有効な活用を考えているが、引き続きベテラン教員にも呼びかけを継続していきたい。

	④ 人材開発課教員自身が、それぞれの持ち場で全力を尽くす。	3	人材開発課所属の各教員は、それぞれが他の各分掌との兼務となっているにもかかわらず、担任業務・部活動指導業務・担当授業に対しても真摯に取り組む、新任教員に対して率先垂範を実行するべく努力している。
--	-------------------------------	---	---